

第 9 回（平成 21 年度 第 6 回）オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会

- 日 時： 平成 22 年 1 月 18 日（月）10：00～17:00
- 場 所： （社）海外環境協力センター 会議室
- 出席委員： 平石座長、明日香委員、今井委員、工藤委員、小林（悦）委員、小林（紀）委員、龍原委員、水野委員、武川委員
- 欠席委員： 該当なし

- 議題 -

1. はじめに
2. 登録プロジェクトに対するモニタリング・検証結果に基づく排出削減量・吸収量の認証に関する審議
○住友林業株式会社社有林管理プロジェクト I（宮崎事業区山瀬地区）
3. 申請プロジェクトに対する事前審査結果に基づく同プロジェクト登録可否に関する審議
【継続審議案件】
○高知県仁淀川町池川木材工業有限会社における間伐材由来木質バイオマス残渣の熱利用事業
【修正申請案件】
○北海道 4 町連携による間伐促進型森林づくり事業
【その他】
○申請受理案件に関する経過報告
4. 申請プログラムに対する事前審査結果に基づく同プログラム認証可否に関する審議
○新潟県オフセット・クレジット制度
5. オフセット・クレジット（J-VER）制度関連文書の修正に関する審議
6. 方法論パネル委員の選出に関する審議
7. その他

- 議事概要 -

はじめに

第 8 回オフセット・クレジット（J-VER）認証運営委員会の議事概要に関し確認された。

登録プロジェクトに対するモニタリング・検証結果に基づく排出削減量・吸収量の認証に関する審議

「住友林業株式会社社有林管理プロジェクト I（宮崎事業区山瀬地区）」の検証結果に記載されていた「誤りの合計値」の「誤り」の内容に関し、委員会審議過程において検証実施機関にインタビューを行い主旨を確認した後、モニタリング結果および検証結果に基づき、委員会において 2083 t・CO₂ の排出削減量を認証した。

申請プロジェクトに対する事前審査結果に基づく同プロジェクト登録可否に関する審議

継続審議案件については、要確認事項となっていた点につき確証が得られないため、継続審議となった。修正申請案件については、再バリデーション結果に基づき計画の変更の妥当性を確認し、委員会審議を経て修正登録された。また、事務局より申請案件の受理は了しているものの、適格性基準等を満たしていることが確認できないために委員会で未審議となっている案件について、口頭で報告を行った。

申請プログラムに対する事前審査結果に基づく同プログラム認証可否に関する審議

新潟県から都道府県 J-VER プログラム認証への申請を受け、認証センターにおいて審査報告書案を作成し、委員会での審議を経て、プログラム認証された。ただし、一部の新潟県制度文書に関し、記述

の主旨を申請者に再確認し、その結果を委員に報告のうえ、委員会へ確認もしくは修正の提案を行うこととされた。

オフセット・クレジット（J-VER）制度関連文書の修正に関する審議

オフセット・クレジット（J-VER）制度利用に伴う誓約書・制度利用約款及び都道府県 J-VER プログラム認証に係る承諾書・約款において、主に本制度からの離脱時における規定に関し修正され承認された。その他、申請書、オフセット・クレジット（J-VER）発行依頼書及びモニタリング方法ガイドライン（森林管理プロジェクト用）についても、既定制度の内容に関してより明確化するための修正が行われ承認された。

方法論パネル委員の選出に関する審議

方法論パネル機能強化に伴い、環境省より新たに2名の委員の推薦があり承認された。

その他

次回委員会の開催日は、2月5日（金）とされた。

以上